

令和7年度版
中学校

道徳

編集の趣旨と特色

きみが
いちばん
ひかるとき



本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた
「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

光村図書

内容解説資料

一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認め、
あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、
多様な人々と協働しながら、
豊かな人生を切り拓き、
持続可能な社会の創り手となること。

この目ざす姿に向かつて、道徳科では何ができるのでしょうか。

私たちは、生徒も教師も、
共に学び合える教科書にしたいと考えました。

生徒と教師がいつしよになつて
22の道徳的価値についての理解を深めながら、
互いのよさを尊重し、
対話を大切に互いに高め合い、
自ら学び続ける姿勢を育む。
光村図書が大切にした、道徳の学びの姿です。

目次

1	共に生きるために	4
2	問うことの楽しさを	12
3	主体的な学び手を	20

現代を生き抜くために

いじめ問題	28
生命の尊さ	29
情報モラル	30
防災	31
キャリア教育	32
世界の中の日本を意識して	33
年間を通しての学び	34
働き方改革に応える	
内容充実のQRコンテンツ	36
学習指導書、指導者用デジタル教科書（教材）	38
特別支援教育上の配慮と学習支援	40
地域を愛する心を育む	42

SDGsを扱っている教材一覧	44
教材別テーマ一覧	45